

産業能率大学 経営学部

「儲け」のしくみ	履修年次	1	
	単位	2	
齊藤 聡、井田 知孝、大神 賢一郎、穂積 良浩、前村 真一	配当期	前	
	授業方法	講義/対面	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>授業では、新聞雑誌等の資料や企業紹介映像を使い、親近感の持てる内容に構成されている。映像による事例紹介は、話題性のある成長企業を中心に、毎回15分程度を準備する。過去の事例から成長するための共通点を学び、応用できるようすることが大切になる。儲けのしくみを考案するには、発想法、財務分析等が必要になるため、心理学、行動経済学、簿記等の科目をバランスよく学習していくことが近道となる。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・実在する会社の経営事例から、利益の源泉を理解することができる。 ・ビジネスプランの概要を理解し、問題点や疑問点を考えることができる。 ・先人たちのマネジメントから、現状に合わせた新たなビジネスプランを発想することができる。 			
成績評価の方法			
<p>授業外学習、課題提出、授業出席により総合的に評価する。会社を継続的に経営していくには、利益を計上するしくみが必要であり、その理解度を評価する。出席、manaba、課題(レポートテスト)の合計を、総合的に評価する。</p>			
週	授業項目	週	授業項目
1	経営とは何か 現代企業の形成	8	製品を作る仕組み 新種の商売で儲ける
2	企業実態を知る	9	販売・広告戦略の基本 すき間市場
3	会社の統治	10	高コスト企業でも利益計上するしくみ
4	財務会計のしくみ	11	先人たちのマネジメント(激動期)
5	組織の役割を考える	12	先人たちのマネジメント(黎明期→発展期)
6	会社の仕組み	13	現代企業の構造 国際規格
7	企業の戦略 アイデアと技術	14	政府と企業 規制緩和分野で儲ける